

さくら さくら さくら

詞 奥田 祐子 曲 松本 幸子

F Gm F(onA) B^b G C

ぶる さとはなれてはじ めてのはる と どいた手づくりの おしばな げん

F Gm F(onA) B^b C F

きですかと書かれ た手がみに は さんでありました

Dm Am(onC) B^b G F A A(onDb) Dm

あれからすいぶん ときはながれた いせつなものがで きたけど かあ

B^b C Am D Gm B^b C

さん あの日のし おりは す っとこころ にあ ります

F C(onE) Dm Gm B^b C

さくら さくら さくら だれもみな むねのおくにさく

F C Dm B^b C F

ら さくら さくら わす れえぬひとが いる ふうわ

B^b F E_m(onG) A Dm

り はらり きらり だれもみ な ときをこえ て さく

B^b F Gm C F

ら さくら さくら わす れえぬものがある

2 ぶるさとへ急ぐ帰り道
 見つけた花盛り並木道
 こんなにきれいな川辺なんだと
 はじめて知りました
 生きていてくれる ただそれだけで
 ああ 支えられてたんだと
 父さん あの日の並木道は
 最後の贈り物ですね

さくら さくら さくら
 誰もみな 胸の奥に
 さくら さくら さくら
 色あせぬ人がいる
 ふうわり はらり きらり
 誰もみな 時を超えて
 さくら さくら さくら
 色あせぬ景色がある